

「都市のOR」ワークショップ 2022 プログラム

12/17(土)

発表題目

発表者

| | | | |
|---------------|--|---|----------|
| 12:30 | Opening Session | | |
| 12:40 ~ 13:55 | Session 1 | | 座長：嚴 先鏞 |
| | 農村集落の電力オフグリッド化の可能性に関する研究 | *石井 裕樹 (筑波大学社会工学類), 菅俣 直也, 山本 幸子, 大澤 義明 | 1 |
| | 携帯電話の位置情報データによるOD推定 | *曾山 幸太 (中央大学) | 2 |
| | 時系列モデルによる小地域別将来人口の短期予測における空間的従属性の活用検討 | *塩崎 洸 (東京大学), 浅見 泰司, 樋野 公宏, 薄井 宏行 | 3 |
| | 地方自治体における長期救急出場件数予測 | *菅原 蓮 (神奈川工科大学), 塩野 直志 | 4 |
| | 救急搬送人員データに基づくドクターヘリの需要モデル | *MA WENLING (中央大学理工学研究科), 鳥海 重喜 | 5 |
| 14:05 ~ 15:15 | Session 2 | | 座長：本間 裕大 |
| | 常総市デマンド乗合交通の利用パターンの長期的変化 | *北口 立大 (筑波大学社会工学類), 長谷川 大輔, 嚴 先鏞, 鈴木 勉, 鈴木 裕太 | 6 |
| | 首都圏の鉄道混雑緩和を目的とした時差通勤・通学に関する研究 | *梶 雅治 (早稲田大学) | 7 |
| | 自然体験の受益者負担に関する一考察 | *五木田 玲子 (公益財団法人日本交通公社) | 8 |
| | Optimal Location of a Rapid Transit Line in a Rectilinear City | *Thomas Byrne (University of Strathclyde) | 9 |
| 15:25 ~ 16:45 | Session 3 | | 座長：鈴木 勉 |
| | STEAM教育に向けた産学連携によるワークショップデザインと教材開発 | *川越 至桜 (東京大学生産技術研究所), 本間 裕大, 中井 紗織, 上田 史恵, 大島 まり | 10 |
| | 国内線・運航管理の業務紹介とイレギュラー対応の一例 | *猪端 沙希 (日本航空株式会社), 佐藤 泰斗, 大畑 博史, 落合 秀紀 | 11 |
| | 国際線・運航管理の業務紹介とルートの決定要因 | *渡利 雄太 (日本航空株式会社), 佐藤 泰斗, 猪端 沙希, 伊関 寛, 大畑 博史, 落合 秀紀 | 12 |
| | 航空路線設計を題材とした中高生向けOR教育の実践 | *本間 裕大 (東京大学), 中井 紗織, 上田 史恵, 川越 至桜, 大島 まり | 13 |

12/18(日)

| | | | |
|---------------|--|--|----------|
| 9:10 ~ 10:10 | Session 4 | | 座長：塩野 直志 |
| | 配置候補点および需要点が多角形に限定されたミニサムの複数施設配置問題 | *平岡 佑樹 (慶應義塾大学大学院), 田中 健一, 栗田 治, 成島 康史 | 14 |
| | 訪問・オンライン診療の導入効果の計測 | *朱 黙儒 (筑波大学大学院), 嚴 先鏞, 鈴木 勉 | 15 |
| | フロー需要に着目した施設の魅力度決定問題 | *谷口 航一 (慶應義塾大学大学院), 田中 健一 | 16 |
| | 安全性を考慮した施設までの経路決定を含む階層型施設配置問題 | *村松 冴子 (慶應義塾大学大学院), 田中 健一 | 17 |
| 10:20 ~ 11:20 | Session 5 | | 座長：鳥海 重喜 |
| | 経路上の充電しやすさを考慮したEV充電施設の最適配置モデル | *笹森 望生 (慶應義塾大学大学院), 田中 健一 | 18 |
| | 機械学習による予測値を用いた病床スケジューリング | *松林 祐加 (東京理科大学), 伊藤 真理, 高嶋 隆太, 鶴飼 孝盛, 小泉 正樹, 矢野 明美, 松島 俊輔, 猪口 貞樹 | 19 |
| | 手術室管理に対するロバスト最適化法 | *難波 禎人 (東京理科大学), 伊藤 真理, 高嶋 隆太, 橋本 学, 藤井 博史 | 20 |
| | スマートインターチェンジ開通が首都近郊地域へ及ぼす影響 -茨城県つくばみらい市を対象に- | *石塚 隆幸 (筑波大学), 大澤 義明 | 21 |
| 11:30 ~ 12:20 | Session 6 | | 座長：田中 健一 |
| | デジタル時代における消防団活動に関する研究 | *阿部 孝太郎 (筑波大学大学院), 大澤 義明 | 22 |
| | 嗜好の異質性を考慮したinverse shortest paths problemによる施設評価 | *羽佐田 紘之 (東京大学大学院), 長谷川 大輔, 本間 裕大 | 23 |
| | 訪日観光客消費の地域分散度指標に関する一考察 | *川口 明子 (筑波大学理工情報生命学術院), 大澤 義明 | 24 |
| 12:20 | Closing Session | | |

発表時間は質疑応答を含めて学生15分、一般20分をお願いいたします。